

今日もたべた？本ごはん

とうごうしょうがっこう とうしょかん へいせい ねんど がっこう
東郷小学校 図書館だより 平成25年度 9月号

めざせ目標冊数!



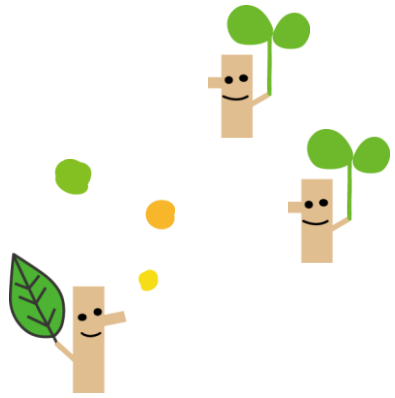
うた

9月の詩

やくしま すぎ
屋久島の杉の木

かわさき ひろし
川崎 洋

きみは いくつ？
きみの父さんは いくつ？
きみのおばあさんは いくつ？
おれたち屋久島の杉の木は
一〇〇〇歳で やっと一人前
七二〇〇歳だっているぞ



かみなりに うたれて
ぼきりと折れて倒れても
木にあぶらが
ぎっちり詰まっているから
腐らない
折れたところに
杉の種が落ちて 芽が出て
また
何千年も生きるので



なが なつやす お がっき がっき ぎょうじ
長い夏休みも終わり、2学期がスタートしました。2学期は行事がもりだくさん
です。まずは運動会ですね。こよみのうえではもう秋を迎えましたが、まだまだ暑
い日が続きます。くれぐれも熱中症には注意してくださいね。私 もみなさんの
げんき がんば すがた み たの
元気いっぱい頑張る姿が見られることを楽しみにしていますよ。

としよしつ あたら ほん はい こくご きょうかしょ しょう
さて、図書室には、まちにまった新しい本が入ってきました。国語の教科書に紹
介されている本は、ほぼぜんぶそろいました。みなさんがリクエストしてくれた本
も入ってきていますので、9月4日からの貸し出しを楽しみにしてください。

おしらせ

なつやす か ほん かえ
夏休みに借りた本は **9月4日(水)に** 返しましょう。
※9月2日(月)～6日(金)は本の貸し出しはありません。
2学期の本の貸し出しは **9月9日(月)から** 始まります。

がつ としよしつ やす ひ まいゆうかようび
9月の図書室お休みの日: 毎週火曜日と13日(金)

こんげつ
★今月のスペシャルデーは12日(木)! 4さつ借りられます★

リクエスト本 はいいました!

- ・『昆虫の探し方・飼う方大図鑑』
- ・『危ない生き物大図鑑』
- ・『恋のキュービッド大作戦!』
- ・『角川つばさ文庫 小説 タンタンの冒険』
- ・『ウォーリーの絵本』(全7巻)
- ・『んふんふ なめこ絵本 すてきなであい』

- ・『きょうはなんのひ?』
- ・『まあちゃんのながいかみ』
- ・『たいへんなひるね』
- ・『リコちゃんのおうち』
- ・『いそがなくっちゃ』
- ・『あたし、ねむれないの』
- ・『エリカ 奇跡のいのち』
- 〔かがくいひろしの絵本〕
- ・『なつのおとずれ』
- ・『がまんのケーキ』



9月 今月のいいね！

9月1日「防災の日」

1923年のこの日、午前11時58分に大地震が関東地方に発生、さらに大規模な火災がおき、被害が大きくなりました。この大惨事の教訓をいかすことと、台風による災害の防止の意味をふくめて、1960年に「防災の日」と制定しました。

1きつめ！

ぐらっときたとき、ひとりきりだったら、どうしたらいい？

『地震防災えほん じしんのえほん こんなとき どうするの？』

国崎信江 作 福田 岩緒 絵 目黒公郎 監修 ポプラ社



きみがひとりでいるときに地震がきたらどうしよう？どうなるのかな？どうしたらいいのかな？公園で地震にあったらどうすればいいの？スーパーでは？海では？子どもにこんなことを聞かれたら、大人のみなさん、答えられますか？通学路や自宅、教室など、状況ごとに身の守りかたを伝える、親子で読む地震防災絵本。大人にもぜひ読んでほしい「こんなとき、どうするの？」に答える、いのちを守る絵本です。

2きつめ！

災害のしくみを理解し、防災について考える！



『知ろう！防ごう！自然災害（全3巻）』

佐藤隆雄 監修 岩崎書店

さまざまな自然災害が起きる原因、被害の内容、備え、発生時の対応をビジュアルに紹介。①は「地震・津波・火山噴火」といった地球内部のエネルギーによって起きる自然災害を取り上げ、東日本大震災の項目を加えた増補改訂版。②は「台風・強風・豪雨・洪水」、③は「世界の自然災害と取り組み」を取り上げている。

3きつめ！

防災袋に入れる本！

『こども地震サバイバルマニュアル』

国崎信江 著 河田恵昭 監修 ポプラ社



きみがもし被災者になったら、大切なのは白ごころの備えと、とっさの行動、思いやりと助け合い、そして地震について知っておくこと。地震からの体の守り方、応急手当、避難所のくらしなどを、多くのイラストをまじえてわかりやすく説明。小学生から読めて、親子ですぐ取り組める、子どものための地震防災ガイドの決定版！コピーして使えるサバイバルカード付き☆

4きつめ！

家庭で備える地震対策情報が満載！

『親子のための地震 安全マニュアル』

企画・編集 インパクト 日本出版社



突然の地震への対処方法から白ごころの備え、地震後のくらしなど、これだけは知っておきたい最新情報をイラスト付きで紹介。家族が一致団結して地震に備えるためのノウハウを神戸現地取材をまじえ満載。ページを開いたその日から即実行できる安全マニュアル！

5きつめ！

地震の備えは「モシモ」ではなく、「イツモ」。

『地震イツモノート』

地震イツモプロジェクト 編 渥美公秀 監修 寄藤文平 絵 木楽舎



多くの犠牲者を出した1995年1月17日の阪神・淡路大震災。この本は、その被災者167人の体験や考えをもとに、その声が一人生でも多くの方々に役立つようにと願いながら作られました。『地震イツモノート』は、防災を生活の一部としてとらえ、心構えをもつことの大切さを体感していく、新しい防災マニュアルです。